

# 明石

■明石総局  
〒673-0882  
明石市相生町  
2-10-24  
TEL:078-912-4343  
FAX:078-913-2833  
e-mail  
akashi@kobe-np.co.jp

■本社報道部  
〒650-8571  
神戸市中央区  
東川崎町1-5-7  
TEL:078-362-7040  
FAX:078-360-5501  
e-mail  
houdou@kobe-np.co.jp

火事や事故の速報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください

### きょうの天気

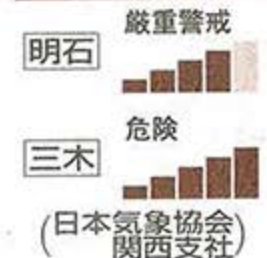
明石	三木
10	10
10	10
10	10
33	34
26	25

### あすの天気

明石	三木
20	20

○数字は降水確率  
→ のち  
/ 一時  
// 時々

### 熱中症(8日)



## 心臓弁膜症 症状なく進行

### 加齢など原因 健診で早期発見を



前川浩一医師

心臓は左心室・左心房・右心室・右心房の四つの部屋に分かれ、各部屋の出口には扉のように開閉する弁が付いています。弁は血液の流れを一定方向にする役割を担っています。

心臓弁膜症は加齢、先天的・体質的異常、感染症などの原因によって弁の性状が変化して、弁の開閉に支障をきたす病気です。開き方が悪いと血液の流れが妨げられます(狭窄症)。

閉じ方が悪いと隙間から血液が逆戻りして効率が悪くなります(閉鎖不全症または逆流症)。代表的なものは大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、僧帽弁閉鎖不全症があります。

年齢とともに増加し65歳以上では10人に一人程度の割合で見られます。加齢による弁の変化は数十年かけてゆっくりと進行するため、しばしば無症状で経過し、健診時の聴診で心雑音を指摘されて偶然発見されることもあります。

特徴的な症状はなく、病気が進行すると息切れ、疲労感、むくみなど心臓の働きが低下したときの症状が現れます。全身に血液を送り出す左心室の出口にある大動脈弁が高度に狭窄すると意識消失や狭心症発作など重篤な症状となり、突然死の危険もあります。

診断は聴診と心臓超音波検査で弁の開閉状態、狭窄や逆流の程度、心臓にかかる負担などを評価します。治療は息切れやむくみに対して心臓の負担を軽減する薬を使用しますが限界があります。弁に生じた変化を薬で治すことはできません。

根本的に治すには外科手術(弁置換術、弁形成術)やカテーテル治療が必要となります。



なります。近年は大動脈弁狭窄症に対するカテーテルを用いた弁置換術が進歩して数多く行われるようになっていきます。

症状が現れてからでは命が危険にさらされ治療も難しくなります。毎年健診を受けましょう。早期に発見し症状がなくても定期的に検査を受けて経過観察することが大切です。

(明石市医師会 前川浩一 医師 循環器内科)

タイムタイム

暮らし

学ぶ

遊ぶ

集